

令和元年度

事業報告

自 平成 31 年 4 月 1 日
至 令和 2 年 3 月 31 日

社会福祉法人 大阪市淀川区社会福祉協議会

事業運営諸会合

平成31年

- 4／1 (月) 区社協発令式
- 4／9 (火) 高齢者虐待連絡会・地域包括支援センター合同連絡会議
- 4／10 (水) 居宅介護支援事業者連絡会
- 4／11 (木) 自立支援型マネジメント検討会議（東部包括）
- 4／12 (金) CPサッカー打合せ
- 4／15 (月) 年金キャンペーン（阪急三国 りそな銀行）
- 4／18 (木) オレンジネット
- 4／19 (金) 地域社会福祉協議会会長会
 - 事務局新体制
 - 令和元年度事業計画について
 - 地域防災用具整備払出しについて
- 4／22 (月) NPO連絡会
- 4／23 (火) ブランチ連絡会
 - 自立支援型ケアマネジメント
- 4／28 (日) 視覚障害者福祉協会定期総会

令和元年

- 5／9 (木) 子供会連合協議会総会
- 5／10 (金) 第三者委員会
 - 居宅介護支援事業者連絡会
 - 第79回広報部会
- 5／13 (月) 淀川区こども居場所ネットワーク定例会
- 5／14 (火) 高齢者虐待連絡会・地域包括支援センター合同連絡会議
 - 行政連絡調整会議
- 5／15 (水) 在宅医療・介護連携推進会議ワーキング
 - 認知症初期集中支援事業関係者会議
 - 自立支援型ケアマネジメント検討会議（南部包括）
- 5／16 (木) 監事監査
 - 訪問介護連絡会
- 5／21 (火) 自立支援型ケアマネジメント 小会議
 - 特殊詐欺啓発キャンペーン（新東三国・東三国地域）
- 5／22 (水) 淀川区地域包括支援センター運営協議会
- 5／24 (金) 地域ふれあいコンサート第4回実行員会開催
- 5／29 (火) ブランチ連絡会
- 5／23 (木) 第122回理事会
 - 平成30年度事業報告について
 - 平成30年度決算報告について
 - 区社協役員推薦について

- 6 / 5 (水) 自立支援型ケアマネジメント検討会議（区包括）
- 6 / 7 (金) 第66回評議員会
 ○平成30年度事業報告について
 ○平成30年度決算報告について
 ○区社協役員について
- 6 / 11 (火) 高齢者虐待連絡会・地域包括支援センター合同連絡会議
- 6 / 14 (金) 年金キャンペーン（新大阪センイシティとライフの間）
- 6 / 18 (火) ブランチ連絡会
- 6 / 19 (水) 居宅介護支援事業者連絡会
- 6 / 20 (木) オレンジネット
- 6 / 27 (木) 第80回広報部会
- 6 / 28 (金) 第97回地域部会
 理事会、地域社協会長懇親会
-
- 7 / 1 (月) 淀川区子ども居場所ネットワーク定例会
- 7 / 2 (火) 地域ふれあいコンサート振返り会議、懇親会
- 7 / 3 (水) 自立支援型ケアマネジメント検討会議（西部包括）
- 7 / 8 (月) 第81回広報部会
- 7 / 9 (火) 高齢者虐待連絡会・地域包括支援センター合同連絡会議
- 7 / 10 (水) 淀川区地域包括支援センター運営協議会
- 7 / 12 (金) 居宅介護支援事業者連絡会
- 7 / 17 (水) 淀川区在宅医療・介護連携推進ワーキンググループ会議
- 7 / 18 (木) 訪問介護連絡会
- 7 / 19 (金) 地域社会福祉協議会会長会
 ○地域防災用具整備払出し申請について
 ○子ども見守り活動支援助成金について
 ○認知症講演会参加にかかる推薦依頼
- 7 / 23 (火) ブランチ連絡会
- 7 / 30 (火) 自立支援型ケアマネジメント 小会議
-
- 8 / 6 (火) 自立支援型ケアマネジメント検討会議（東部包括）
- 8 / 7 (水) 募金部会
 ○令和元年度共同募金配分金について
 ○令和元年度共同募金助成金配分（案）について
- 8 / 15 (木) 年金キャンペーン（阪急神崎川駅前）
- 8 / 16 (金) 第123回理事会、第98回地域部会合同会議
 ○共同募金配分について
 ○淀川区民福祉のつどいの開催について
 ○区民まつりの参加について
- 8 / 19 (月) 淀川区子ども居場所ネットワーク交流会

- 8 / 2 0 (火) 令和元年度第1回淀川地区共同募金会理事会
 ○平成30年度共同募金実績報告および配分実績について
 ○令和元年度共同募金運動実績計画(案)について
 ○令和元年度共同募金目標額(案)について
 高齢者虐待連絡会・地域包括支援センター合同連絡会議
- 8 / 2 2 (木) オレンジネット
 認知症初期集中支援事業実務者会議
- 8 / 2 7 (火) ブランチ連絡会
 自立支援型ケアマネジメント 小会議
- 9 / 2 (月) 淀川区子ども居場所ネットワーク定例会
- 9 / 4 (水) 自立支援型ケアマネジメント検討会議 (南部包括)
- 9 / 1 0 (火) 高齢者虐待連絡会・地域包括支援センター合同連絡会議
- 9 / 1 8 (水) 淀川区在宅医療・介護連携推進会議
 居宅介護支援事業者連絡会
- 9 / 1 9 (木) 訪問介護連絡会
- 9 / 2 4 (火) 自立支援型ケアマネジメント 小会議
- 9 / 2 6 (木) 認知症高齢に関わる事例検討会
- 9 / 2 7 (金) ブランチ連絡会
- 1 0 / 8 (火) 高齢者虐待連絡会・地域包括支援センター合同連絡会議
- 1 0 / 1 6 (水) 淀川区民福祉のつどい
 自立支援型ケアマネジメント検討会議 (区包括)
- 1 0 / 2 3 (水) 第82回広報部会
- 1 0 / 2 5 (金) 居宅介護支援事業者連絡会
- 1 0 / 2 9 (火) ブランチ連絡会
- 1 0 / 3 0 (水) 大阪市社会福祉大会
 淀川区在宅医療・介護連携推進会議
 認知症施策推進会議(代表者会議)
- 1 0 / 3 1 (木) オレンジネット
- 1 1 / 6 (水) 自立支援型ケアマネジメント検討会議(西部包括)
- 1 1 / 7 (木) 訪問介護連絡会
- 1 1 / 1 1 (月) 淀川区子ども居場所ネットワーク定例会
- 1 1 / 1 2 (火) 地域ケア推進会議ワーキンググループ
- 1 1 / 1 5 (金) 地域社会福祉協議会会長会
- 1 1 / 1 8 (月) 居宅介護支援事業者連絡会
- 1 1 / 1 9 (火) 高齢者虐待連絡会・地域包括支援センター合同連絡会議
- 1 1 / 2 0 (水) 淀川区在宅医療・介護連携推進多職種のための研修会
- 1 1 / 2 1 (木) 特殊詐欺啓発キャンペーン(メトロ西中島駅)
- 1 1 / 2 2 (金) 地域社会福祉協議会会長会

- 11／26（火） ブランチ連絡会
 11／28（木） 自立支援型ケアマネジメント小会議
- 12／2（月） 第83回広報部会
 12／5（木） 検証のためのケア会議
 12／6（金） 第124回理事会、第99回地域部会合同会議
 ○地域社会福祉協議会への助成について
 ○地域防災用具払出事業について
 ○子ども見守り活動支援助成について
 淀川区社会福祉協議会役員忘年会
- 12／10（火） 居宅介護支援事業者連絡会
 高齢者虐待連絡会・地域包括支援センター合同連絡会議
- 12／12（木） 自立支援型ケアマネジメント検討会議（東部包括）
 12／13（金） 第84回広報部会
 12／19（木） オレンジネット
 認知症初期集中支援事業関係者会議
- 12／24（火） 淀川区ブランチ連絡会
 自立支援型ケアマネジメント小会議

令和2年

- 1／6（月） 淀川区子ども居場所ネットワーク定例会
 1／10（金） 自立支援型ケアマネジメント検討会議（南部包括）
 1／14（火） 高齢者虐待連絡会・地域包括支援センター合同連絡会議
 1／17（金） 地域社会福祉協議会会長会
 1／15（水） 在宅医療・介護連携推進ワーキング会議
 1／16（木） 訪問介護連絡会
 1／20（月） 包括、ブランチ 振り返り会議
 1／21（火） 自立支援型ケアマネジメント小会議
 特殊詐欺啓発キャンペーン（JR塚本駅前）
- 1／28（火） ブランチ連絡会
 1／30（木） 薬剤師会・包括連携会議
- 2／5（水） 自立支援型ケアマネジメント検討会議（淀川包括）
 淀川区地域包括支援センター運営協議会
- 2／14（金） 地域社会福祉協議会会長会
 2／17（月） 障がい者・高齢者虐待防止等連絡会
 生活困窮者支援会議
- 2／18（火） 高齢者虐待連絡会・地域包括支援センター合同連絡会議
 居宅介護支援事業者連絡会
- 2／20（木） オレンジネット
 認知症初期集中支援事業関係者会議
 CP サッカー打合せ

- 2 / 2 1 (金) 地域社会福祉協議会会長会
- 2 / 2 5 (火) ブランチ連絡会
- 2 / 2 8 (金) 課題抽出のケア会議
-
- 3 / 2 (月) 淀川区子ども居場所ネットワーク定例会
- 3 / 9 (月) 令和元年度第2回淀川地区共同募金会理事会（書面議決）
 ○令和元年度共同募金実績報告について
 ○取扱事務費について
 ○配分について
- 3 / 1 0 (火) 第125回理事会
 ○令和2年度事業計画について
 ○建物改修、軽自動車の購入及びホームページの改修
 ○令和2年度予算（案）
 ○規程、規則の変更
 ○第67回評議員会の開催について
- 3 / 2 4 (火) ブランチ連絡会
- 3 / 2 5 (水) 第67回評議員会（書面議決）
 ○議事録署名人の指名
 ○令和2年度事業計画について
 ○令和2年度予算について

賛助会員加入状況一覧

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

基本会員

件数	57件	金額	360,000円
----	-----	----	----------

賛助会員

地域	個人（1口 2,000円）		法人（1口 5,000円）	
	件数	金額	件数	金額
新東三国	11件	30,000円	0件	0円
東三国	18件	36,000円	0件	0円
北中島	28件	71,000円	0件	0円
宮原	22件	107,000円	0件	0円
西三国	29件	58,000円	1件	5,000円
三国	36件	75,000円	2件	10,000円
新高	28件	56,000円	0件	0円
西中島	35件	70,000円	0件	0円
木川	27件	54,000円	0件	0円
木川南	20件	40,000円	0件	0円
十三	7件	25,000円	0件	0円
野中	14件	40,000円	0件	0円
神津	16件	32,000円	1件	5,000円
新北野	11件	22,000円	0件	0円
塚本	40件	80,000円	0件	0円
田川	5件	10,000円	0件	0円
三津屋	14件	28,000円	0件	0円
加島	45件	93,000円	0件	0円
地域合計	406件	927,000円	4件	20,000円
区社協	7件	23,000円	50件	310,000円
合計	413件	950,000円	54件	330,000円

名誉会員

件数	7件	金額	25,000円
----	----	----	---------

★会員加入合計

件数	531件	金額	1,665,000円
----	------	----	------------

善意銀行事業

預託件数

・金銭預託 34件（一般預託 17件 指定預託 17件）

・物品預託 17件

払出件数

・金銭払出 20件（一般払出 4件 指定払出 16件）

・物品払出 7 件

收入狀況

収入合計 14,136,776円

・一般預託 940,737円

・指定預託 708,370円

・前年度繰越金 12,486,648円

・利息収入 1, 021円

(未収金 19,852 円含む)

支出状況

支出合計 3, 478, 509円

・一般払出 540,000円

・福祉ボランティア活動応援資金払出 300,000円

・地域防災用具整備払出 1, 797, 632円

・ボランティア奨励金支給事業払出 2, 0 0 0 円

・指定払出 786,661円

・事務費支出 22,216円

・前年度未払金精算 30,000円

次年度繰越金 10,658,267円

善意銀行預託状況一覧

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

1 金銭預託一般

(敬称略)

氏 名	件 数	金 額
吉村 雅子	1 件	300,000 円
京セラコミュニケーションシステム (株) 大阪事業所一同	1 件	108,316 円
社会医療法人 協和会職員一同	1 件	100,000 円
染川 佑子	1 件	100,000 円
淀川区体育厚生協会	1 件	64,400 円
淀川明るい社会づくり運動	1 件	47,288 円
明るい社会づくり運動推進 北摂協議会 (中)	1 件	41,885 円
福山製紙 (株)	1 件	23,500 円
一宮物産 (株)	1 件	18,238 円
淀川区鍼灸マッサージ	1 件	8,000 円
新大阪歯科技工士専門学校	1 件	6,600 円
匿名	6 件	122,510 円
合 計	17 件	940,737 円

2 金銭預託指定

(敬称略)

氏 名	件 数	金 額
(株)ダイヘン	1 件	500,000 円
京セラ(株) 大阪営業所一同	1 件	132,486 円
京セラ(株)	1 件	30,000 円
まごころ (喫茶)	1 件	12,608 円
京セラ 労働組合 大阪分会	1 件	10,000 円
オレンジカフェ	1 件	1,276 円
横山新聞舗	11 件	22,000 円
合 計	17 件	708,370 円

善意銀行払出状況一覧

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

1 金銭払出一般

(敬称略)

払 出 先	金 額
地域防災用具整備	1, 7 9 7, 6 3 2 円
各地域社会福祉協議会 敬老月間	5 4 0, 0 0 0 円
福祉ボランティア活動応援資金	3 0 0, 0 0 0 円
ボランティア奨励金支給事業	2, 0 0 0 円
合 計	2, 6 3 9, 6 3 2 円

2 金銭払出指定

(敬称略)

払 出 先	金 額
子ども見守り活動支援事業 (新東三国・北中島・西三国・三国・新高・塚本)	5 7 9, 0 9 0 円
子ども食堂 (区内子ども食堂7か所)	1 2 0, 0 0 0 円
児童養護施設 博愛社	5 2, 4 8 6 円
一千人の第九運営委員会	2 6, 0 0 0 円
子ども居場所ネットワーク事務局	9, 0 8 5 円
合 計	7 8 6, 6 6 1 円

3 物品払出

(敬称略)

払 出 先	品 名
淀川区社会福祉協議会 在宅サービスセンターやすらぎ	オムツ一箱
淀川区社会福祉協議会 ゆっくりくるり他	食料品
淀川区社会福祉協議会	リクライニング車椅子
子ども居場所ネットワーク 北中島宿題広場	タオル
子ども居場所ネットワーク 新東三国ドリームルーム	タオル
地域会館	介護食品
生活困窮者自立支援事業	食料品

4 物品預託

(敬称略)

氏 名	品 名	件 数
十三地域活動協議会	オムツ一箱	1 件
明治安田生命淀川東営業所	タオル	1 件
神津ネットワーク委員会	介護用タオル	1 件
森田 勲	リクライニング車椅子	1 件
キューピー(株) 大阪支店	介護食品	1 件
大阪市環境局東北環境事業センター	食料品	1 件
匿名	食料品 (30回)	1 件
合 計		7 件

あんしんさぽーと事業（自立生活自立支援事業）事業

あんしんさぽーと事業（自立生活自立支援事業）は、平成１１年１０月に国の制度になり、認知症や知的障がい、精神障がい等により、日常生活を営むのに支障のある判断能力が不十分な方の権利擁護に資することを目的として、これらの人々が住み慣れた地域で自立した生活を送れるよう、本人と支援協議をし、本人との契約に基づき、福祉サービスなどの利用援助や日常的な金銭管理の援助を行うもので、大阪市では先駆けて、平成９年から、大阪市社会福祉協議会財産管理センターにて事業を行ってきた経緯がある。

平成１７年４月からは、実施主体である大阪市社会福祉協議会から各区社会福祉協議会に事業の一部が委託され、利用相談からサービス提供まで行っている。

○あんしんさぽーと（自立生活自立支援事業）実施状況

	契 約	終 了	利用者数	相談援助件数
４月	１件	３件	１３１件	６４０件
５月	０件	１件	１３０件	５４９件
６月	０件	１件	１２９件	５９２件
７月	２件	０件	１３１件	６８９件
８月	０件	０件	１３１件	５８０件
９月	１件	０件	１３２件	６０１件
１０月	１件	３件	１３０件	６７１件
１１月	０件	２件	１２８件	６０６件
１２月	０件	２件	１２６件	５７２件
１月	０件	２件	１２４件	５９４件
２月	１件	１件	１２４件	５６４件
３月	０件	１件	１２３件	５４７件
合 計	６件	１６件	１,５３９件	７,２０５件

※令和２年３月３１日現在の利用者は１２３人

（認知症の方７０人・知的障がい者の方１６人・精神障がい者の方３７人・その他２人）

※待機者数は１９名

（認知症の方１４人・知的障がい者の方１人・精神障がい者４人）

※認知症の方の利用希望者も多いが、近年は精神障がいの利用希望者が増加傾向である。

各地域福祉活動支援事業

地域における住民の支え合い・助け合い機能を強化する取り組みを支援することにより、地域福祉活動の推進と社会福祉事業の充実を図り、地域福祉の向上を目的として、区社会福祉協議会に委託されている。小学校区単位の小地域の支援からNPOや企業の地域貢献に関することまで、幅広く支援をしている。

1 地域福祉活動等の支援

地域社協活動やサロン活動・見守り活動の支援をはじめ、自主団体の運営支援や地域福祉に関する周知・啓発活動を行った。

- ・地域活動者向け研修会

8月23日（金） 地域活動者向け研修会（担い手育成について考える）

- ・子育てサロンの支援

地域の子育てサロンを訪問、相談、助言を行うことで支援者と繋がり、支援者連絡会に積極的に参加して情報交換や他機関との連携を図った。

- ・地域社協や地域ネットワーク委員会の支援

総会への出席・研修会の開催など、地域福祉活動推進にかかわる相談助言

- ・自立支援協議会

障がい者支援を行う各事業所との連携

- ・区民まつりへの参加

社協活動周知・啓発のためブースへの参加。認知症カフェ「オレンジ」のアイスコーヒー販売、おおさか・よどがわ・おもちゃ病院の出張、大阪保健福祉専門学校の学生ボランティアによるお絵描きエコバック作りを行った。

- ・北中島まつりへの参加

アクションプランの「D o ! ほっこり市」から始まった、北中島まつり（第7回）に参加し、ペットボトルランタン作りや高齢者疑似体験を通じて社協活動の周知・啓発を行った。

2 淀川区民福祉のつどいの開催

地域福祉の推進のために、地域住民の福祉活動を広げることが目的に、10月16日に淀川区民センターにおいて、「淀川区民福祉のつどい」を開催した。

開催日：令和元年10月16日（水）

内 容：第1部 「大阪市淀川区社会福祉大会」

長年にわたり地域で福祉活動に携わってこられた方々の功績をたたえた表彰と、善意銀行へ多額の預託をされた方々への感謝状の贈呈

第2部 シンポジウム「となりの外国人とのつきあい方」

進 行 社会福祉法人キリスト教ミード社会館館長 吉岡 健一 氏

発 表 者 外国人女性の会パルヨン代表理事

ハッカライネン・ニーナ 氏

パネリスト 北中島識字・日本語交流教室代表

住友 喜美代 氏

NPO 法人もみじ理事長

味方 慎 一 氏

3 「認知症の人にやさしい地域づくり」講演会の開催

認知症について正しく理解し、地域で支えあっていくため、共に学び考えていくことを目的に実施した。

開催日：令和元年8月29日（木）

内 容：「支える側が支えられるとき」

講 師：詩人・児童文学作家 藤川 幸之助 氏

4 区社会福祉施設連絡会の事務局運営

区社会福祉協議会が事務局となっている淀川区社会福祉施設連絡会では、区内約48の福祉施設が会員となり、研修や情報交換等を行った。

《令和元年度実施事業》

総会及び懇親会：令和元年6月18日（火）

施 設 見 学：令和元年9月13日（金）（17名）

施 設 間 交 流：令和元年11月11日（月）～12月25日（水）

（20施設61名参加）

研 修：令和2年2月18日（火）（22名）

「爪の健康について」

5 「わいわいネットワーク」の事務局

区内で社会福祉活動している様々な団体・個人が、月に一度定例会を開催し、連携を深めながら人権・福祉・環境・文化のネットワークづくりを行っている。“ほんまにやさしいまちづくり”を目的に、様々なイベントや勉強会を開催しており、区社会福祉協議会はその事務局として運営支援・協力を行った。

6 「こども居場所ネットワーク」の事務局

区内でこども食堂や宿題ひろば、放課後活動などの主催者や今後立ち上げを考えている方、活動を応援したい方などが集まり、2カ月に1回定例会を開催し情報交換やマップ作成などの広報活動を行い、活動者の勉強会なども考えている。区社協は事務局として運営支援を行った。

7 豊かな協働

C Pサッカー(脳性まひ7人制サッカー)と田辺三菱製薬との協働

※令和2年3月8日（日） 田辺三菱製薬（株）加島事業所にて大会を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期となった。

8 広報活動

（1）淀川区社会福祉協議会の広報紙として『淀川社協だより』を年2回発行した。

・第55号（7月 5万3千部発行）

・第56号（1月 4万9千部発行）

・広報部会開催

（5月10日・6月27日・7月8日・10月23日・12月2日・12月13日）

(2) 淀川区社会福祉協議会のホームページやフェイスブック、インスタグラムを活用し情報発信を行った。

※ホームページアドレス <http://yodogawa.kusyakyou.or.jp>

9 児童・青少年福祉活動

児童・青少年健全育成推進のため、区並びに地域の児童・青少年関係団体が行う事業に協力を行い、また助成した。

福祉教育推進事業として区内の小中学校などにおいて福祉教育を行った。

	実施日	受 講 者	内 容
1	9 月 7 日	北中島小学校 全学年	手引き体験
2	10 月 31 日	十三小学校 3 年生	車椅子体験
3	11 月 7 日	宮原中学校 1 年生	福祉講話（視覚障がい）
4	11 月 8 日	十三小学校 4 年生	高齢者疑似体験
5	11 月 13 日	美津島中学校 1 年生	福祉講話（視覚障がい）
6	11 月 21 日	宮原中学校 1 年生	車椅子体験
7	1 月 10 日	宮原小学校 4 年生	施設見学・交流会
8	1 月 15 日	宮原小学校 4 年生	施設見学・交流会
9	1 月 31 日	宮原小学校 4 年生	施設見学・交流会
10	2 月 4 日	十三小学校 1・2 年生	福祉講話（視覚障がい）
11	2 月 20 日	木川南小学校 4 年生	車椅子体験
12	3 月 2 日	三津屋小学校 3 年生	福祉講話（身体障がい者） ※コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止

10 認知症サポーターの養成

認知症になっても安心して暮らせるまちづくりのため、区在住・在勤の方を対象に、認知症について正しい知識をもち、認知症の方やその家族を応援し、誰もが暮らしやすい地域をつくっていくボランティアを育成することを目的とする。

	実施日	開催団体	参加人数
1	4月 17日	JHWN 大阪塚本校	8人
2	6月 26日	新高ボランティアスクール	45人
3	7月 4日	株式会社マイクロン	40人
4	7月 16日	大阪保健福祉専門学校	84人
5	8月 28日	十三小学校	25人
6	10月 8日	淀川警察署	55人
7	10月 9日	淀川警察署	58人
8	10月 10日	淀川警察署	77人
9	12月 7日	東三国中学校	83人
10	2月 10日	宮原小学校	110人

11 防災訓練への参加

各地域の防災訓練において、車イスによる要援護者体験を行った。

車椅子体験のほか、子ども達には馴染みのない「一輪車」を押す体験や、リヤカーを使つての運搬など、災害時に必要となる物品を実際に使うことで、地域住民に周知・啓発を行った。

ボランティア・市民活動センター事業

ボランティア・市民活動センターは地域住民が集い、交流ができるよう場所を提供し、より多くの住民の参加周知を図っている。

1 ボランティア活動の支援

(1) 『淀川区朗読ボランティアグループ「こもれび」』の活動支援

大阪市視覚障がい者協会淀川支部からの依頼で、淀川区役所広報誌「よどマガ！」と時事ニュース、娯楽情報等を毎月テープ・CDに収録し、視覚障がい者の方へ発送をしている。また、高齢者施設や図書館での朗読、視覚障がい者の手引きのボランティア活動をしている。

(2) 『すみれ会』の活動支援

淀川区保健福祉センター、淀川区子育て支援センター等が行う子育て講座開催中の一時保育活動など子育て支援を中心に活動をしている。また、淀川区在宅サービスセンターやすらぎの厨房ボランティアや認知症カフェ「オレンジ」の運営でもボランティア活動に従事している。

ボランティア・市民活動センターでは、一時保育ボランティアのマッチングやすみれ会の活動紹介、定例会の活動場所の提供を行っている。

(3) 『おおさか・よどがわ・おもちゃ病院』の活動支援

壊れたおもちゃを修理して、新しい命を与えるおもちゃドクターとして、子ども・子育てプラザで毎月第4土曜日に活動をしている。

令和元年9月の区民まつりの社協ブースではおもちゃ病院の出張をしていただいた。

新たな活動者を増やすため、令和2年2月に「第5回淀川区おもちゃドクター養成講座」を開催した。

(4) 認知症カフェ『オレンジ』の活動支援

ボランティアが毎週木曜日に認知症当事者や介護家族のための認知症カフェを運営。生豆から自家焙煎する本格コーヒーとお菓子で利用者をもてなし、交流をしている。相談内容によって包括支援センターやオレンジチームに繋いでいる。令和元年9月に開催した区民まつりの社協ブースに出店をしてもらい、認知度向上のための支援をしている。

ボランティアには勉強のために、令和元年9月に大阪市役所が主催した「ゆっくりカフェ in 英國屋」に支援者として参加をしていただいた。

(5) 善意銀行 特定テーマ払出「福祉ボランティア活動応援資金」による活動支援

淀川区内で活動している福祉ボランティアを対象に募集。8団体が払出を受けた。

2 ボランティア登録・活動状況 (令和2年3月31日現在)

(1) ボランティア登録者数 個人……………169人
グループ……………27グループ

(2) ボランティア活動状況 (延人数)

・厨房 (デイサービス) 440人
・陶芸 (デイサービス) 132人 ※3月は中止
・認知症カフェ「オレンジ」 151人 ※2月下旬・3月は中止
・保育 81人 ※他機関からの依頼
・その他 144人 ※他機関・地域からの依頼

3 ボランティア交流会の開催

ボランティア同士の交流や横の繋がりのため、3月27日(金)に「令和元年度ボランティア交流会」を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止になった。

4 ボランティア養成講座

講座名：第5回淀川区おもちゃドクター養成講座 (全2回)

内 容：よどがわ・おもちゃ病院の所属ボランティアを増やし、活動を活性化するためおもちゃドクターの心構えや技術について学ぶ養成講座を開催

対 象：認知症カフェに興味がある方

参加者：13人 (定員10人)

開催場所：淀川区在宅サービスセンター やすらぎ

	実施日	テ ー マ	講 師
1	2月8日(土) 午後1時30分 ～4時30分	講義：おもちゃの修理方法 実習：テスターの使い方	よどがわ・おもちゃ病院所属 おもちゃドクター
2	2月15日(土) 午後1時30分 ～4時30分	実習：ハンダ付け・SP テスター 製作 実習：プラレールの分解・組立	よどがわ・おもちゃ病院所属 おもちゃドクター

5 居場所づくりの開催

(1) 居場所づくり・集いの場「ゆっくりくるり」

日 時：令和元年12月18日(水) 午前11時30分～午後2時

目 的：日常生活において手助けを必要とし、生きづらさを感じている方に対して地域の中で居場所を提供し、食事を共にすることで関係をつないでいく。

内 容：広島焼の材料の仕込みから焼くまでを参加者が支援者と共に行う。食事をしながらオカリナの演奏を楽しむ。

対 象：精神疾患のある方、引きこもりがちな方、若年性認知症の方など

参加者：10人

支 援 者：8 人（淀川区医師会医療連携、生活自立相談、淀川区オレンジチームなど）
ボランティア：38 人
開催場所：淀川区在宅サービスセンター やすらぎ

（2）ひとりびとりのシネマサロン（全7回）

日 時：令和元年7月26日（金）、8月27日（火）、9月17日（火）、11月26日（火）、12月24日（火）、令和2年1月10日（金）、2月7日（金）
※3月6日（金）は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

目 的：新たな社会進出の一つとして趣味活動の集いの場を創出。男性の居場所やボランティア活動の場として、やりがい・生き甲斐づくりに繋げるため、自主 運営に向けた取り組みを支援。

内 容：懐かしの名作映画にまつわる座談会等を行い、交流を深める。

対 象：特になし

延参加者：166 人

6 啓発・広報活動

淀川区ボランティア・市民活動センターでは、ボランティア情報紙『やすらぎ通信』を月1回発行し、区内の公共機関や福祉施設等に主に設置している。また、ボランティア活動を広めるために『淀川社協だより』、『よどマガ!』、『コミュニティ誌ザ・淀川』、淀川区社会福祉協議会のホームページやフェイスブックなどにボランティア・市民活動センターの関連記事及びボランティア講座の開催案内を掲載した。

青色防犯パトロール事業

令和2年3月31日現在、講習を受けられた5地域の運転ボランティアの方々が青色防犯パトロール車で地域を巡回している。

地域での犯罪抑止に貢献し、地域防犯・安全に寄与することを目的に実施した。

1 青色防犯パトロール実施状況

地 域	実 施 日
宮 原	毎週火曜日（月4回～5回）
西 中 島	毎週4水曜日（月4回～5回）
北 中 島	第2・第4金曜日（月2回）
木 川	毎月第1・第3月曜日（月2回）
野 中	毎月第3・第4木曜日（月2回）

2 地域運転ボランティア「青色防犯パトロール講習会」受講状況

地 域 実施日	宮原	西中島	北中島	木川	野中	三国	区社協	計
5月25日(土) 午前10:00～11:00	0人	2人	3人	0人	0人	0人	1人	6人
5月27日(月) 午後7:00～8:00	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	1人
9月7日(土) 午前10:00～11:00	0人	0人	0人	0人	4人	0人	0人	4人
9月17日(火) 午後7:00～8:00	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
計	0人	2人	3人	0人	4人	0人	2人	11人

地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業

少子高齢化、社会的孤立の広がり、生活課題の複雑・多様化、地域コミュニティの衰退が課題となっているなか、平成27年より地域におけるよりきめ細やかな見守りネットワークの実現をめざす事業として「見守り相談室」を設置しております。

1 要援護者情報の整備・管理

行政が保有する要援護者情報を活用し、見守り活動に実用的な「要援護者名簿」を作成するため郵送による同意確認を行った。未返信の方には区内全18地域に地域から選出された見守り支援員を配置し、訪問による同意確認を行い、今年度は昨年度を上回る返信率となった。

見守り支援員は地域の生活者という立場もあり、孤立世帯の早期発見にも繋がっている。

また、見守り活動の推進に向け、各地域の活動者に集まっていただき、要援護者名簿の確認及び日頃の見守り活動について、地域の実情に合わせた内容を検討するワークショップを各地域で開催し、住民が主体性を高め、助け合いに結び付けていく話し合いを行うことができた。

2 孤立世帯等への専門的対応

見守り支援ネットワーク（福祉専門職）を区内地域包括支援センター圏域ごとに4名配置している。また、区内18地域の支援員と連携し、身近な相談窓口としての強化を図り、顔の見える関係づくりを進めている。

また、相談において地域包括支援センター・障がい相談支援事業所などの専門機関や民生委員・町会長など地域の活動者と、孤立世帯へ支援ネットワークを構築しながら適切な支援へとつないでいる。

今年度は複合的な課題を抱えている高齢者や障がいの疑いのある方の相談が多くあった。複合的な課題を抱える世帯に対して専門機関とケース会議を重ね、多職種連携をしながら支援を行うことができた。

○見守り相談数

訪 問	電 話	来 所	その他	合 計
329件	1,337件	108件	153件	1,927件

○見守り相談内容

経済・生活 問題	福祉 サービス	保健・医療	介護	子育て	就労
6 8 4 件	2 1 7 件	1 4 3 件	3 7 件	3 件	1 9 件
いきがい づくり	虐待	家族問題	見守り訪問	ごみ屋敷	その他
1 4 2 件	8 件	4 1 件	1 1 7 件	4 4 件	9 2 5 件

3 認知症等の行方不明時の早期発見

徘徊高齢者等の早期発見システム「見守りメール」について周知を図ることにより徐々に認知されてきており、事前登録の依頼や相談が地域住民や居宅介護支援事業所、地域包括支援センターから増えている。

また、警察が保護した方の中で認知症の疑いがあり、適切な支援につながっていないと思われる方の情報提供（認知症高齢者等支援対象者情報提供制度）の対応を行ってきた。今後も警察、関係機関と連携し安心して暮らせる地域を目指していく。

○協力者種別数

本事業を委託している 機関	介護保険 制度関係 団体	医療関係 団体	地域関係 団体	民生委員・ 児童委員	その他
2 1 件	4 件	1 3 件	0 件	1 5 8 件	2 6 件

○登録者数

性別内訳		年齢内訳			
男	女	6 5 歳未満	65～70 歳未満	70～75 歳未満	7 5 歳以上
4 4 人	5 2 人	1 人	4 人	8 人	8 3 人

○行方不明発生等状況

行方不明発生状況（登録者）	発見状況（登録者）	
発生件数	区 内	府 下
4 件	3 件	1 件

生活支援体制整備事業

高齢者が住み慣れた地域でいつまでも自立した生活ができるよう、身近な地域で介護予防の場、集える居場所づくり、生活支援サービスの開発などの支え合いの仕組みづくりを進める事業である。淀川区では平成29年11月に生活支援コーディネーターが配置された。

生活支援コーディネーターの主な役割は、①ニーズと地域資源の把握・ネットワーク構築（協議体の設置・運営を含む）、②地域資源・サービスの開発（介護予防、居場所、生活支援に関する取組など）、③活動の場の発掘・開発、④サービス実施情報等の周知である。

1 ニーズと地域資源の把握・ネットワーク構築

地域住民や活動者と顔の見える関係づくりや、専門職とのネットワーク構築を図るため、様々な集いの場や会議に参加するなどして周知活動を行った。

2 地域資源・サービスの開発（新規立ち上げや既存資源の拡充など）

・百歳体操（新規）

今年度、6か所の地域で新しく百歳体操が立ち上がり、区内全体では18地域38か所で百歳体操が開催されている。

○百歳体操新規立ち上げ場所

地 域	場 所	開催日
十三	十三ベルコセレモニーホール	毎週木曜日 午前10時～
新北野	新北野福社会館	第1火曜日 午前10時～ 第2.3.4木曜日 午前10時～
新東三国	ソシエ北大阪パルハウスなでしこ	第1.3.5金曜日 午前11時～ 第2.4水曜日 午前11時～
新高	レックスタウン新高第1集会所	毎週木曜日 午後2時～
加島	今之町振興町会会館	毎週水. 木曜日 午後2時～
木川南	金光教神津教会	毎週月曜日 午前10時～

・百歳体操（既存資源の拡充）

特別養護老人ホーム commons 三国の百歳体操では、体操終了後に近隣デイサービスの機能訓練指導員によるエクササイズが月1回15分程度実施されることに

なった。百歳体操に加えて運動を取り組みたいと考えていた地域と、昨年オープンしたデイサービスの地域貢献をしたいとのニーズがマッチングした。

- ・よどがわ映画サロンの立ち上げ支援

NPO 法人と協力し、誰もが参加し楽しむことができる映画サロンの自主運営に向けた取り組みを支援した。計7回開催し、延べ166名の参加があった。

- ・転倒予防運動教室の開催

履正社専門学校の講師・学生による運動教室を開催

第1クール	開催日	5月21日～7月30日 午前10:30～正午 午後1:30～3:00
	参加者	午前9人 午後10人
第2クール	開催日	9月24日～12月24日 午前10:30～正午 午後1:30～3:00
	参加者	午前9人 午後10人

- ・リハビリスタッフと行う介護予防教室の開催

淀川区理学療法士会と共催し、区民向けへの体操教室を開催

開催日：1月26日（日）

参加者：52人

3 活動の場の発掘・開発

地域活動の場として、各地域会館やセンターのほか、マンションの多目的スペースや福祉施設の空きスペースについての情報を収集した。

次年度も継続して情報収集を行い、地域活動の場を増やしていく。

4 サービスや実施情報などの周知

- ・高齢者集いの場マップの更新



- ・スーパーや薬局等でチラシの配架

地域活動や集いの場を広く周知するために、高齢者が足を運びやすいスーパーや病院、薬局などにおいて、チラシの配架を依頼。現在、淀川区内 17 箇所の施設にチラシ、スタンドを設置。



ダイエー東三国店



食品館アプロ

生活福祉資金貸付事業

生活福祉資金貸付制度は、低所得者、障がい者又は高齢者を対象に資金の貸し付けと必要な相談・支援また民生委員による必要な生活支援を行うことにより、経済的自立及び安定した生活を送れるようにすることを目的とした貸付制度である。

総合支援資金・・・失業や減収により生活再建のため継続的な相談支援を必要とし、貸付を行うことにより自立が見込まれる世帯に対し、資金を貸付けることにより、世帯の自立を支援。

福祉資金・・・低所得者、障がい者または高齢者の世帯に対し、資金の貸付を行うことで経済的自立・生活意欲の助長促進・社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的とするもの。（13項目の貸付項目がある）

教育支援資金・・・「生活保護世帯」、府市町村民税「非課税世帯」などの低所得者世帯を対象にし、学校教育法に規定する高校、短大、大学、高等専門学校に就学するのに必要な経費について無利子で貸付を行う制度。

緊急小口資金・・・生活困窮世帯が緊急的かつ一時的に生計の維持が困難になった場合に、その必要な費用について少額の貸付を行い、生活困窮者自立支援事業等との連携により、当面の課題の解決と世帯の自立の支援を図ることを目的とした制度。

この事業は、厚生労働省の要綱に基づき運営されているもので、大阪府下では大阪府社会福祉協議会が実施、本会が窓口を受託している。

これまで区役所が窓口だったが、平成26年4月1日から本会が担っている。

○相談件数

(1) 相談件数（福祉資金・教育資金・償還）

	生活福祉資金（福祉・教育）		償還	
	電話	窓口	電話	窓口
4 月	1 8 件	2 件	3 件	0 件
5 月	1 4 件	1 件	0 件	0 件
6 月	2 4 件	2 件	1 件	0 件
7 月	1 5 件	2 件	1 5 件	0 件
8 月	2 1 件	1 件	3 件	0 件
9 月	2 5 件	2 件	1 件	0 件
1 0 月	1 9 件	3 件	0 件	0 件
1 1 月	3 1 件	2 件	0 件	0 件
1 2 月	3 4 件	2 件	2 件	0 件
1 月	2 1 件	2 件	1 件	0 件
2 月	2 2 件	2 件	1 件	0 件
3 月	2 件	0 件	1 件	0 件
合 計	2 4 6 件	2 1 件	2 8 件	0 件

※電話件数は相談のみ計上

(2) 相談件数（総合支援資金・つなぎ資金）

	総合支援資金			つなぎ資金		
	電話	窓口	対象	対象外	電話	窓口
4 月	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
5 月	3 件	1 件	0 件	1 件	0 件	0 件
6 月	2 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
7 月	1 件	0 件	0 件	0 件	1 件	0 件
8 月	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
9 月	1 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
1 0 月	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
1 1 月	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
1 2 月	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
1 月	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
2 月	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
3 月	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
合 計	7 件	1 件	0 件	1 件	1 件	0 件

※電話件数は相談のみ計上

※つなぎ資金・・・離職者を支援するための公的給付制度や公的貸付制度を申請している住居の無い離職者に対して、その資金の交付を受けるまでの当面の生活費を貸し付ける。

(3) 相談件数 (緊急小口資金)

	緊急小口資金			
	電話	窓口	対象	対象外
4 月	8 件	1 件	0 件	1 件
5 月	1 1 件	0 件	0 件	0 件
6 月	8 件	2 件	0 件	2 件
7 月	1 1 件	2 件	1 件	1 件
8 月	2 0 件	1 件	1 件	0 件
9 月	3 1 件	2 件	1 件	1 件
1 0 月	1 1 件	0 件	0 件	0 件
1 1 月	6 件	1 件	0 件	1 件
1 2 月	8 件	1 件	0 件	1 件
1 月	1 6 件	1 件	0 件	1 件
2 月	5 件	0 件	0 件	0 件
3 月	1 8 件	3 件	1 件	2 件
合 計	1 5 3 件	1 4 件	4 件	1 0 件

※電話件数は相談のみ計上

生活困窮者自立相談支援事業

平成２８年４月から、社会福祉法人みなと寮と共同体を構成し、淀川区の公募事業（平成２８年度）を２年の期間で受託した。

区役所３階にて、みなと寮から主任相談支援員１名、相談支援員１名の計２名を配置し、相談対応を行い、地域との連携やアウトリーチ及び週１回、区社会福祉協議会から職員を派遣している。

平成３０年度においては、制度の周知及び説明を図り、関係機関との連携を図り、生きづらさを抱える方の理解と啓発活動にも取り組みを行った。

結果、相談を受け就労に繋いだ件数が市内においても多く、自立への成果がみられた。また、善意銀行事業として、持ち金もなく制度にもつながらず、食べ物に困る人を対象とし、３日分程度の食糧の現物を手渡す「緊急生活食糧支援事業」と就職は無理でもボランティア活動を希望される生活困窮者へ３回を限度として１回５００円を手渡す「ボランティア奨励金」の２種類の社会資源を創出し、相談対応の幅を広くした。

	男	女	延人数	就労者数
４ 月	２５人	１１人	１６６人	１人
５ 月	２２人	１５人	１７６人	５人
６ 月	２４人	２４人	２２６人	３人
７ 月	３９人	１５人	２２６人	６人
８ 月	２５人	１５人	１６５人	３人
９ 月	２０人	２６人	１９６人	８人
１０月	２０人	１８人	２３０人	６人
１１月	１４人	１４人	２３２人	１１人
１２月	１６人	１４人	２３０人	９人
１ 月	２４人	２３人	２０９人	７人
２ 月	２３人	１３人	２１８人	４人
３ 月	３６人	２８人	２６３人	３人
合 計	２８８人	２１６人	２，５３７人	６６人

介護予防事業報告

区社会福祉協議会は介護予防教室（なにわ元気塾）を実施している。

生活機能の低下が認められる高齢者や閉じこもりがちな高齢者を含め、すべての高齢者が、定期的（月１回）教室に参加し、地域の人と交流の機会をもつことで認知機能や生活全般の活性化を図る。

また教室の参加をきっかけとして外出の機会を増やすなど、自分らしい活動的な生活を送ることが出来るよう支援する。

地域名	登録者数	開催曜日・時間
東三国①	１８人	第３火曜日 午前１０時～
新東三国②	１７人	第２火曜日 午前１０時～
東三国	１３人	第１水曜日 午後２時～
北中島	２３人	第４火曜日 午前１０時～
宮原①	２０人	第１月曜日 午前１０時～
宮原②	１９人	第３月曜日 午前１０時～
西三国	２６人	第４木曜日 午後２時～
三国①	２０人	第２水曜日 午後２時～
三国②	１７人	第２金曜日 午後２時～
新高	２６人	第１水曜日 午前１０時～
西中島	１８人	第２水曜日 午前１０時～
木川	２１人	第１月曜日 午後２時～
木川南	１８人	第３水曜日 午後２時～
十三	１６人	第３月曜日 午後２時～
野中	１０人	第４月曜日 午後２時～
神津	１３人	第１木曜日 午後２時～
新北野	２３人	第３木曜日 午後２時～
塚本	２５人	第３水曜日 午前１０時～
田川	２７人	第４水曜日 午後２時～
三津屋①	１７人	第２木曜日 午後２時～
三津屋②	１２人	第２火曜日 午後２時～
加島①	２３人	第１木曜日 午前１０時～
加島②	１７人	第１火曜日 午前１０時～
加島③	１４人	第１金曜日 午前１０時～
合 計	４５３人	１８地域 ２４か所

通所介護（デイサービス）事業

介護保険認定による要介護１～５、要支援１・２と認定された方やその家族の方と契約し、住み慣れた地域で日常生活を営むことができるよう、通所介護サービス計画に基づき、健康チェックや安全な入浴、食事、日常動作の機能訓練（トイレ誘導など）レクリエーション（運動機能訓練）、自宅までの送迎などのサービスを提供している。

通所介護サービスは、介護保険制度の根幹ともいえる在宅介護を支える重要な役割に位置づけられている。他の介護サービスや医療サービス、地域との連携や情報交換などの在宅支援も求められている。

また、地域中学校の職場体験、淀川区看護専門学校、福祉専門学校や大学などの実習の受け入れや地域ボランティアサークルの活動の場、介護ポイント事業の受け入れ施設としての役割も担っている。

介護保険施行から２０年が経過する中、平成３０年度には医療保険と介護保険の同時改正が行われた。高齢化社会を迎え、介護度の高い利用者が増加し、医療的処置が必要な利用者も増えている。

さらに、社会的にも大きな問題になっている認知症利用者も増加、契約者数の９割を占めている。

１ 契約者の年齢別状況

	60～69 歳	70～79 歳	80～89 歳	90 歳以上	合 計
男	0 人	0 人	4 人	2 人	6 人
女	0 人	2 人	12 人	3 人	17 人
合 計	0 人	2 人	16 人	5 人	23 人

２ 契約者の介護別状況（契約者数は各月末時点）

	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	要支援１	要支援２	合 計
4 月	64 人	76 人	45 人	14 人	0 人	4 人	6 人	209 人
5 月	55 人	77 人	45 人	14 人	0 人	8 人	7 人	206 人
6 月	69 人	71 人	45 人	13 人	0 人	4 人	8 人	210 人
7 月	80 人	67 人	56 人	19 人	0 人	7 人	9 人	238 人
8 月	90 人	62 人	43 人	23 人	0 人	8 人	8 人	234 人
9 月	89 人	52 人	40 人	25 人	0 人	8 人	9 人	223 人
10 月	92 人	56 人	46 人	33 人	0 人	9 人	9 人	245 人
11 月	79 人	55 人	39 人	34 人	4 人	8 人	8 人	227 人
12 月	69 人	71 人	31 人	33 人	5 人	6 人	8 人	223 人
1 月	69 人	65 人	19 人	32 人	4 人	6 人	8 人	203 人
2 月	64 人	55 人	19 人	24 人	11 人	4 人	8 人	185 人
3 月	82 人	59 人	26 人	26 人	4 人	4 人	9 人	210 人
合 計	902 人	766 人	454 人	290 人	28 人	76 人	97 人	2,613 人

3 利用状況（延利用者数）

	開設日数	1日平均 利用者数	新規契約者数	月末契約者数
4 月	20日	10.5人	2人	25人
5 月	20日	10.3人	1人	24人
6 月	20日	10.5人	0人	23人
7 月	22日	10.8人	1人	25人
8 月	21日	11.1人	0人	25人
9 月	19日	11.7人	0人	25人
10月	21日	11.6人	1人	26人
11月	20日	11.4人	0人	24人
12月	20日	11.2人	0人	24人
1 月	19日	10.7人	0人	23人
2 月	18日	10.3人	2人	21人
3 月	21日	10.0人	1人	21人
合 計	241日	10.8人	7人	

4 サービス内容別延利用者数

	食事サービス	入浴サービス	減免対象者
4 月	197人	197人	0人
5 月	194人	190人	0人
6 月	198人	193人	0人
7 月	225人	228人	0人
8 月	222人	227人	0人
9 月	212人	214人	0人
10月	234人	233人	0人
11月	217人	217人	0人
12月	213人	213人	0人
1 月	183人	184人	0人
2 月	174人	178人	0人
3 月	200人	201人	0人
合 計	2,469人	2,475人	0人

地域包括支援センター事業

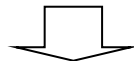
◆担当圏域内第1号被保険者数（ 12,847 ）人

1 総合相談支援事業

高齢者やそのご家族、地域の支援関係者からさまざまな相談をうかがい、適切なサービス・支援につないだ。

(1) 総合相談件数

実 人 員	938人
-------	------



相談延人員（相談内容）	相談延人員	認知症疑いあり 人員	認知症疑あり 割合
家族・家庭問題	191人	67人	35.0%
経済・生活問題	938人	503人	53.6%
介護サービス	1,998人	752人	37.6%
介護予防サービス	1,143人	205人	17.9%
介護予防事業	3人	0人	0%
福祉サービス	298人	48人	16.1%
保健・医療サービス	578人	379人	65.6%
虐待	540人	380人	70.3%
成年後見制度	48人	37人	77.0%
生きがいづくり	14人	3人	21.4%
その他	282人	83人	29.4%

(2) 会議開催・参加状況

地域ケア会議の開催	33回
総合相談窓口（ブランチ）連絡会議	12回
食事サービス運営委員会	0回
地域密着型サービス運営委員会への参加	20回
ネットワーク構築のための会議開催・参加	139回
区運営協議会への出席	3回
サービス利用者調整会議	55回
自立支援型ケアマネジメント検討会議	11回
その他地域との連携づくり等	61回
合 計	334回

2 包括的継続的ケアマネジメント

地域の介護支援専門員が困った時には個別に相談に応じ、研修会・連絡会を開催し、地域の関係者同士が協力しやすい体制づくりに取り組んだ。

介護支援専門員個別相談件数	9 4 4 件
居宅介護支援事業者連絡会の開催・参加	1 8 回
介護支援専門員への研修会の開催	1 1 回

担当圏域内居宅介護事業者数 (15) か所

3 権利擁護

高齢者虐待の早期発見・防止、高齢者の権利を守るために相談に応じた。

受理件数 22件

4 第1号介護予防支援事業（総合事業における介護予防ケアマネジメント）

事業対象者の状態やニーズをもとにアセスメントを行い、自立支援につながる介護予防ケアマネジメントを実施した。

第1号介護予防支援ケアプラン作成状況

	原則的介護予防 ケアマネジメント	初回のみ ケアマネジメント
包括支援センター分	1, 139件	0件
一部委託分	2, 695件	0件
計	3, 834件	0件
(委託率 %)	70.3%	0件

5 平成30年度のケア会議から見てきた課題への取り組み

【ケア会議から見てきた課題】

- ・生活全般がある程度自立し本人は困っていないが、受診や介護の拒否が強く周りが困っている認知症高齢者の支援
- ・今後災害被害や都市整備等による立ち退きに伴い転居が必要な認知症高齢者の支援（権利擁護）

【取り組み】

- ・認知症サポーター養成講座やワークショップの場で包括の周知を行い地域からの相談が増えた。
- ・多職種協働のつながりづくりとして、薬剤師会と包括・関係機関との連携会議を開催し、新たな連携につながった。
- ・事例検討会、成年後見申し立て学習会、自立支援型ケアマネジメント検討会議の勉強会を通じ、包括職員やケアマネジャーのスキルアップにつながった。

淀川区老人福祉センター事業

大阪市コミュニティ協会と共同体で運営し、5年間の指定管理のうちの4年が経過した。

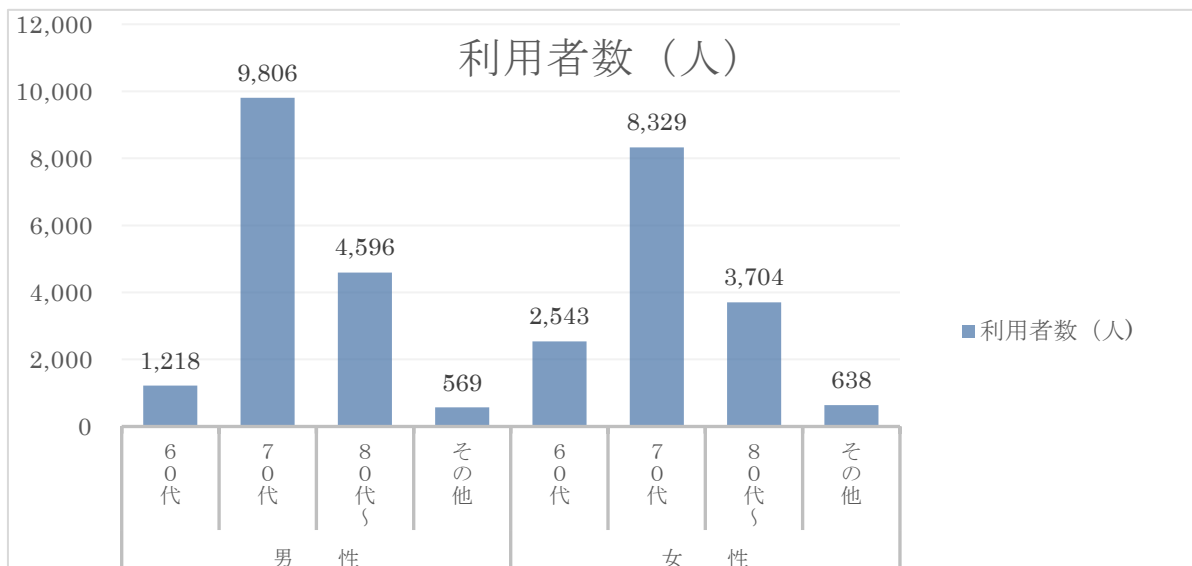
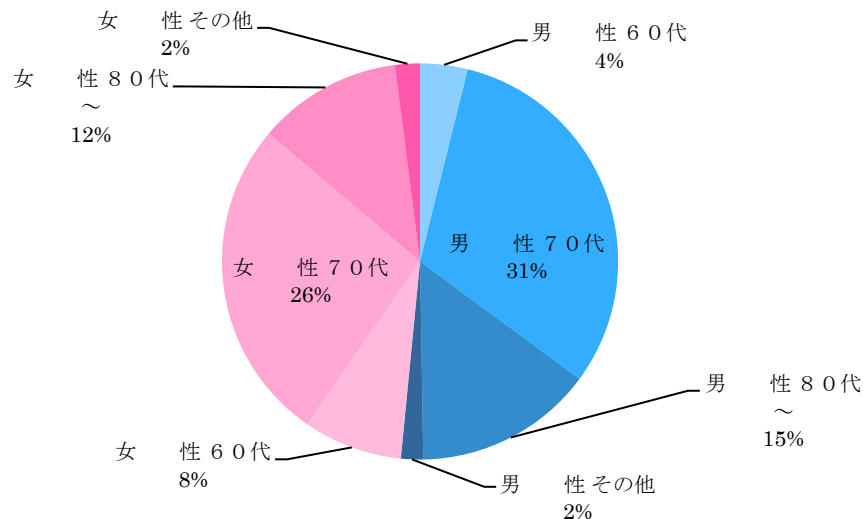
高齢者に関する各種の相談に応じ、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を供与するとともに、地域福祉活動を支援した。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から2月29日～3月31日まで閉館したため利用者数は前年度より減少した。

1 利用者数

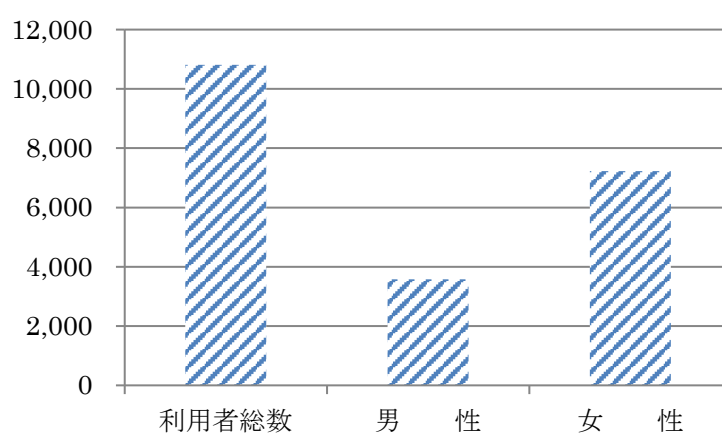
○年代別・性別利用者数

	60歳代	70歳代	80歳代以上	その他	合 計
男	1,218人	9,806人	4,596人	569人	16,189人
女	2,543人	8,329人	3,704人	638人	15,214人
合計	3,761人	18,135人	8,300人	1,207人	31,403人



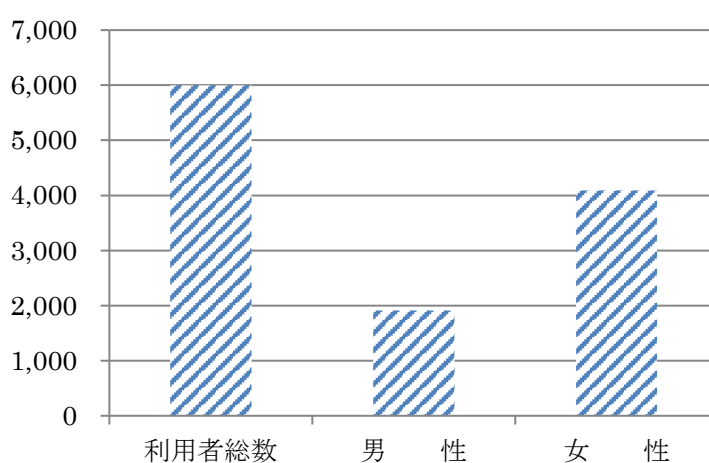
○サークル利用者数（同好会含む）

	利用者数
男	3, 5 8 1 人
女	7, 2 2 6 人
合計	1 0, 8 0 7 人



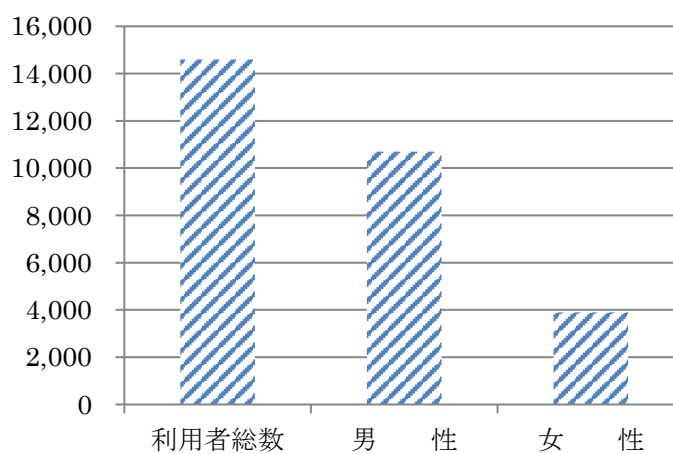
○事業・講座参加者数

	利用者数
男	1, 9 0 9 人
女	4, 0 8 8 人
合計	5, 0 8 8 人



○通常利用（囲碁将棋・バンパー・ロビー利用）

	利用者数
男	1 0, 6 9 9 人
女	3, 9 0 0 人
合計	1 4, 5 9 9 人



2 事業実施内容

(1) 生きがいづくり活動

ア 教養講座

事業名	開催回数	参加人数	開催日
生活お役立ち講座	4回	74人	6/20・10/28・11/28・2/13
初心者向けパソコン教室	4回	33人	12/2・12/3・12/4・12/5
パソコン基礎講座	0回	0人	コロナウイルス感染症予防のため中止
スマホ講座	3回	90人	9/18・9/19・1/20AM・PM
社会見学(防災センター)	1回	11人	12/12
しまんと新聞バッグ講座	1回	5人	4/25
料理教室(大阪市中心卸売市場)	1回	14人	6/21
情報整理の必要性(楽しい終活)	1回	30人	6/20

イ サークル活動支援

事業名	開催回数	参加人数	備考
3B体操①	22回	284人	第2・4月曜日 午前9:30～10:45
3B体操②	22回	256人	第2・4月曜日 午前10:55～午後0:10
囲碁	43回	765人	毎週木曜日 午前10:00～正午
うたごえ①	22回	529人	第1・3火曜日 午後1:30～3:00
うたごえ②	20回	458人	第2・4金曜日 午前10:30～正午
絵手紙	11回	120人	第2木曜日 午後1:30～3:30
大人の塗り絵	19回	339人	第2・4土曜日 午後1:30～3:30
健音歌体操①	23回	453人	第1・3水曜日 午前10:00～11:30
健音歌体操②	16回	202人	第2・4水曜日 午前10:00～11:30
詩吟	22回	230人	第2・4火曜日 午後1:00～4:50

事業名	開催回数	参加人数	備考
社交ダンス	24回	368人	第1・3木曜日 午前10:00～正午
大正琴	23回	189人	第1・3金曜日 午前10:00～午後0:30
デジカメ	5回	34人	偶数月第1木曜日 午後1:30～3:30
俳句①	11回	108人	第1土曜日 午前10:00～正午
俳句②	11回	78人	第1土曜日 午後1:00～3:00
パソコン初級	22回	103人	第1・3金曜日 午後2:30～4:00
パソコン中級	22回	336人	第1・3金曜日 午後0:30～2:00
パソコン勉強会	22回	286人	第1・3金曜日 午前10:00～11:30
パッチワーク	22回	327人	第1・3水曜日 午前10:00～正午
フラダンス	22回	350人	第2・4金曜日 午後1:30～3:30
民踊	22回	1,276人	第1・3火曜日 午後1:30～3:30
民謡①	23回	221人	第1・3火曜日 午前10:00～正午
民謡②	23回	257人	第1・3木曜日 午前10:00～正午
笑いヨガ	19回	173人	第2・4水曜日 午後1:30～2:45
ボランティアミーティング	10回	100人	第3木曜日 午後2:40～3:40
囲碁同好会	11回	520人	毎日 午前10:00～午後5:00
将棋同好会	11回	560人	毎日 午前10:00～午後5:00
バンパー同好会	247回	1,417人	毎日 午前10:00～午後5:00
ボウリング	46回	468人	毎週火曜日 正午～午後1:30

ウ 生きがい探求講座

事業名	開催回数	参加人数	備考
ボウリング大会	1回	36人	5/21
盆踊り大会	1回	88人	7/30
健康太極拳	1回	15人	5/29
介護予防鍼灸ケア教室	42回	439人	5/18～7/27・9/28～ 12/21 毎週土曜日 AM・PM
百歳体操	42回	1,626人	毎週火曜日 10:00～・10:45～
健康麻雀	2回	38人	7/29 AM・PM
ラジオ体操	265回	3,180人	毎日午後2時から実施
健音歌体操講座	1回	20人	5/20

エ 利用者による館事業の実施

- ・「パッチワークサークル」「笑いヨガサークル」「パソコンサークル」の講師とアシスタント
- ・「お役立ち講座」の講師
- ・「囲碁大会」「将棋大会」「バンパー大会」の審判
- ・各種講座の受付、準備、片付け等
- ・「ランチタイムコンサート」の準備、受付、音響、喫茶コーナースタッフ
- ・図書の整理
- ・センター内植木の剪定、植え替え、水やり
- ・大掃除
- ・ウェルカムボード展示

(2) 世代間交流事業

事業名	開催回数	参加人数	備考
淀川フェスティバル	1回	300人	8/24
子ども・文化のまつり	1回	3,000人	11/3
世代間交流昔あそび	1回	14人	11/30

(3) 高齢者の自主的な地域福祉活動支援

- ・センターボランティア活動
- ・サークル世話役会
- ・高齢者施設での囲碁活動
- ・ボランティア市民活動センターと協力して健康麻雀のアシスタントボランティア

(4) 相談・情報機能の充実

ア 身近な相談体制づくり

- ・ご意見箱を設置し、直接相談しにくい利用者への配慮をおこなった。苦情に関しては事情聴取を行う等して事実確認にも努め、できる限りの対応をおこない、文章で回答した。
- ・相談し易い体制づくりのため、日頃より利用者とのコミュニケーションに努め、気軽に話してもらえるように心掛けている。
- ・センター内で解決しにくい事柄については、各種専門機関(区役所、包括支援センター等)に協力を求め、連携を図った。

イ 広報活動

- ・区広報誌
- ・センターだより
- ・区社協通信
- ・ホームページ
- ・Facebook
- ・生涯学習施設ガイドブック

(5) 老人クラブ活動の支援

- ・センターだよりに区老連だよりを折り込んで配付
- ・センター登録時に老人クラブ加入の確認し、未加入者には加入を勧め会員増加の協力をしている。
- ・共催事業の実施（ペタンク・歩こう会・ディスコン・グランドゴルフ）
- ・文化祭・作品展の合同開催

(6) 合同行事

ア 合同行事

事業名	開催回数	参加人数	備考
文化祭・作品展	1回	1, 374人	11/15・11/16
8020 歯科健診	1回	32人	7/31
ふれあいコンサート	1回	430人	6/2
介護予防講演会	1回	341人	8/29
ランチタイムコンサート	1回	462人	毎月第3水曜日に実施

イ 高齢者月間行事

事業名	開催回数	参加人数	備考
区長杯囲碁将棋大会	1回	31人	9/26

(7) その他

- ・楽しい新年会
- ・俳句・川柳大会
- ・お出かけ企画バスツアー
- ・カラオケ大会
- ・館長杯将棋大会
- ・館長杯囲碁大会
- ・館長杯バンパー大会

その他の地域福祉推進事業

1 高齢者等福祉活動

(1) 各地域敬老月間事業の助成

- ア 区社会福祉協議会から各地域主催の敬老会行事等に助成を行った。
- イ 善意銀行から各地域社協へ払出を行った。

(2) 金婚夫婦お祝い事業

金婚夫婦に対し、お祝い品の贈呈をした。

(3) 区内高齢者訪問事業

9月に区社会福祉協議会と区役所が100歳を迎える高齢者を訪問し、長寿を祝福して記念品を贈呈した。

2 各種団体への助成

子供会連合協議会等の各種団体が行う事業に対し助成金を交付した。

3 組織・運営の強化事業

(1) 淀川区福祉基金の充実

区社会福祉協議会の経営基盤を充実させるため、基金の活用を行った。

(2) 会員の充実

幅広い活動を展開するために、会員の充実を区民並びに区民各事業所に広く呼びかけ、地域福祉に対する意識の効用を図った。

4 後援などの事業

(1) 共催 市民公開講座

開催日：令和2年1月26日（日）

内 容：「リハビリスタッフと行ういきいき介護予防体操教室」

共催先：公益社団法人 大阪府理学療法士会

(2) 後援 在宅医療・介護講演会

開催日：令和元年11月29日（金）

内 容：「～人生会議って、なに？～」

後援先：淀川区役所保健福祉センター

(3) 協賛 十三アオクスル祭り

開催日：平成31年4月14日（日）

内 容：「みんなのええところみつけよう（発達障害啓発週間）」

協賛先：アオクスル祭り実行委員会

第5回淀川地域はたらく・くらしフェスタ

開催日：令和元年5月26日（日）

2019年度 淀川区障がい者 就労支援事業

開催日：5月26日、8月28日、12月16日

内 容：「障害のある方の働くを考える」

(4) その他（新型コロナウイルス感染症にて開催中止）

ア 協力 開催日：令和2年3月13日（金）

内 容：「認知症カフェ」

協力先：淀川区オレンジチーム

5 社会福祉士養成のための実習受入れ事業

社会福祉士の陽性のため、同資格取得に必要な「社会福祉援助技術現場実習」における実習先として、養成校と連携しながら実習生9名の受入れを行った。

6 就労訓練事業

中間就労支援事業所を通じて、1名の精神疾患の訓練生の受入れを行った。

社会福祉法人 大阪市淀川区社会福祉協議会

基本会員名簿

(順不同 敬称略)

《理事・監事》

三田和夫	脇 隆司	三前 栄	森本久雄	大平義春
田中恭治	松阪輝雄	嘉悦靖人	森田 勲	中村 順
尾崎豊美	今田 正	大西継一	後藤ちづ子	長野泰信
石井孝司	住友孝明	辻川松子	泉水 清	福岡光洋

《評議員》

辻本啓二	三好静雄	久本年晴	山本隆章	町浦 良
角本ひとみ	増田裕子	高田良章	田中幸恵	菊田幸子
田内優子	森田清次	川崎 廷	山本美也子	中村 宏
木村康夫	杉本洋一	元池千鶴子	北野隆士	松山征勝
中本勝美	多田秀子	中尾達雄	草積祥子	小澤 明
森 光示	村上嘉代子	島林 豊	竹林けい子	竹川 浩
水本義和	北村徹男	南條真弘	明智博之	野村隆一
高橋清一	辻林 厚			

名誉会員名簿

末中憲二	革島康雄	大内乗和	細田久枝	北中晴彦
福岡英雄	高橋 寛			

賛助会員名簿

(順不同 敬称略)

◎新東三国

《個人》

仲川 勝
岩井恵子
岩佐純一

中畑春夫
高島恵子

鈴木春男
中寫雅代

清永尚子
中村由紀子

筒井尚美
新田信孝

◎東三国

《個人》

土井重治
松田昭子
山口政雄
阿部嘉弘

山本喬一
井口むつみ
川野永二
田中讓司

坂本 勉
大西美佐子
板谷 勉
横山和徳

南 良栄
橋本宏美
藤田ひとみ

大槻みはる
藤井純柯
松阪栄子

◎北中島

《個人》

山仲安一
森本久雄
和田芳郎
足立由香理
小西奈緒子
蒔 照雄

浅田一雄
林田啓子
北岡美代子
佐々木佳子
高嶋正治
佐藤博紀

中村悦子
田中鈴恵
畑 弘志
八木佐百合
久保みのり
西川光明

豊田久夫
住友俊明
辻井元男
田中恵子
渡士敏廣

小泉眞二郎
小野博子
大垣久美子
池永公一
田中昌弘

◎宮原

《個人》

竹中妙子
大田陽子
宮本恵子
浅井真一
藤崎 太

有菌正秀
松阪輝雄
筒井孝治
新海宏一
岩井寿克

川原和幸
徳田忠義
梅林かず子
中村繁市

伊藤克利
竹中妙子
山田久美
前川昌史

田中久満
森 郁
台場拓海
杉原一夫

◎西三国

《個人》

今井算夫	岡 孝	大屋朱美	山口忠雄	萬里川富士夫
杉本清美	平田治男	岡 憲子	新井悦代	近藤弘司
高木澄子	山地哲雄	大屋静温	奧林和夫	鈴木帝子
山岡誠太郎	一井 豊	秋山里美	川西 太	池田元士
伊原弘雄	村上久乃	薄木豊子	平下優美	山下弘子
南 正治	植田和広	下郡俊英	岡田寛子	

《法人》

貴生病院

◎三国

《個人》

三前 栄	栞波田卓見	奥嶋 保	泉 勝	貢藤啓子
森田 勲	森田清次	寺井信行	高田元明	前田恒治
安田一弘	宮内明子	久門 勝	山本宗孝	田中庸皓
西海厚子	浅葉正美	坂本 勝	大西美穂	木原輝昭
堀 いづみ	中田日出雄	三好和也	山根雅郎	松方正雄
山口恒敏	吉村隆訓	鳥枝健治	平本宗子	奈良政一
千葉ひとみ	向埜裕志	西 津矢子	田中茂男	加藤 亮
辰巳 明				

《法人》

三国新三商店街振興組合 みくにひじり幼稚園

◎新高

《個人》

樋口恭子	米田美和	池谷悦子	河野三千代	中尾直樹
浅利正臣	足立貞喜	見崎正勝	平谷千尋	三島きよ子
中村亜矢子	奥村嘉夫	三好静雄	中井 猛	矢野義信
川崎 廷	宮内 優	河野孝夫	奥村一弘	三島きよ子
岡鼻ゆき江	平谷千尋	中村亜矢子	古賀常郎	
河野三千代	先灘義宗	矢野義信	河内明夫	

◎西中島

《個人》

水本義和	西村公宏	北田幸弘	小合加代子	池田 学
下山 薫	北中久雄	田中絹子	吉村俊英	落合宏之
橋本康彦	青木繁雄	吉田俊二	舟田眞由美	出崎三恵
田中 修	市川隆一	山西 登	福若 守	豊田美也子
福間公夫	一村邦太郎	赤木健一	羽間福子	三田和夫
福岡光洋	谷 尚樹	大野 勉	田中升雄	青木正雄
小坂元彦	岸本孝子	井上貴代美	西 美紀	福田剛広

◎木川

《個人》

大石時彦	中野 進	安西義忠	八井芳昭	田口健一
野村正代	上山ゆかり	河崎弘之	杉本清一郎	佐藤君江
野口一典	岩本満夫	大西 濃	川阪泰介	垣見則子
中島美紀	長尾富充	佐川美幸	富森志津江	長尾良子
宮本雅介	山岡政男	金竹六郎	佐藤芳三	足立 進
堀江早苗	松岡行三			

◎木川南

《個人》

川瀬力也	城野秀作	牧 泰行	田中健治	松村久仁子
小杉千恵子	立花 明	中井源太郎	桑野勝美	金溪清代
倉田雅博	永井民余子	藤田ユリエ	種村晃一	西岡和昭
柿谷信博	塩田直樹	北浦温子	関部示人	伏多義雄

◎十三

《個人》

西垣充和	下司太三	下野康子	寺内豊豆子	空 伸子
深谷 環	岩崎美由紀			

◎野中

《個人》

田中久子	前川良子	和田憲一	八尾 博	脇 隆司
中田清子	小澤 明	山本艶子	四野咲子	脇 隆司
善入景子	逢坂すま子	尾河富美子	野中地域活動協議会	

◎神津

《個人》

徳永由起子	中村吉郎	一丸博司	堀 育弘	筒井誠一
河野 保	森田哲生	岡内勝次郎	西尾良典	日向昌一
青木信幸	石高利明	吉田敏明	石垣栄二	西澤秀雄
岡本隆長				

《法人》

十三フレンドリー商店街振興組合 代表理事 横田圭司

◎新北野

《個人》

吉村昌樹	太田博紀	水野淳一	西岡仁史	中津邦夫
友善功明	船場一成	重木まゆみ	浦田 昭	中田修一
垣内眞木子				

◎塚本

《個人》

佐々木五郎	田口 進	牧本英子	森口稔央	福田 勉
辻 尚美	重藤毅直	船木千恵美	堀 実男	山崎博文
船戸淳宏	福岡 都	榎田正博	安田直芽	田端崇大
佐々木健仁	深川恵子	杉山光春	厚浦宏司	久田貴枝子
木梨美奈子	菊川雅之	本荘寛美	植田正樹	松本 昇
新田勝路	桑野さかえ	工藤美津子	菊川正信	中村正市
山野智範	二川英子	梶原 剛	赤澤恵子	杉本 優
新 善雄	片山清子	小山英昭	松本健次	毛利増美

◎田川

《個人》

鯖江長子	保木 茂	中村昌子	藤村文夫	植田 稔
------	------	------	------	------

◎三津屋

《個人》

三津屋地域 1 4 名

◎加島

《個人》

坂本秀美	西岡淳一	細川多美子	池之上貞子	越智敏行
藤川吉孝	原淵久代	小川孝義	上村信也	中村武子
坂尾みや子	大久保常子	末廣雄二	山本 徹	橋本秀治
中尾義秋	坂本 悟	香西優子	藤崎イツ子	山田勝候
中畑 清	江口幸子	斉藤重弘	三谷良三	山中紀雄
平井和秋	前田加代子	関口裕子	高田幸則	小島和子
福田久三	高久野義信	西田由美	奥地 眞	平 千鶴
北村 修	生島 誼	佳川光子	田村耕作	土居信貴
松山精助	芝本ヒデ子	谷岡賢幸	光在文子	福田久三

◎区社協取り扱い

《法人》

(株)根岸製作所 水谷ペイント(株) (株)昭和製作所 日之出興産(株)
 ドイ不動産(株) 稲畑香料(株) モリ電子工業(株) (株)ユタカ (株)三木組
 (有)佐仲工業 (株)明治機械製作所 (株)理工計器研究所 神津神社
 (株)新大阪エンジニアリング 野田家商工(株) (株)ダイヘン 猪原運送(株)
 エンプラ産業(株) 日本化学機械製造(株) 日本電子工業(株) (株)茂木運送
 コロナ印刷(株) 門那シーリング印刷(株) 特定非営利活動法人あすなろの家
 藤原自動車工業(株) 清水こどもクリニック 協同組合新大阪センイシティ
 (株)関西新幹線サービック (株)吉川商店 (株)プラザオーサカ 加藤広告(株)
 モト心療内科クリニック (株)松野園製薬所 (株)宝屋 (株)日生化学工業所
 平成福祉会にいたかの里 ボルカノ(株) 中央冷熱(株) 秀壮会クリニック
 (株)日本介護医療センター 特定医療法人協和会淀川介護老人保健施設ハートフル
 社会福祉法人博愛社 医療法人謙祐会奥田医院 N G O 自敬寺 ダイヤ化成(株)
 医療法人暁会田辺整形外科 更生保護法人愛正会 がんこフードサービス(株)
 ボランティアグループぴぴ 特定非営利活動法人フォスターフレンド大阪
 光用寺

《個人》

吉村雅子	池田浩子	釧崎克己	源 大佑	勝又勇夫
木田珠子	川東仙司			